



未来を測る。未来を創る。

フィールドは、ふるさとから世界まで。



株式会社 ふたば



夜の森の桜は
静かに満開を迎える
この先に続く
桜のトンネル
——— その全てを見たい
——— 私たちの思い

※夜の森地区の町道約2.5キロの両脇に咲く桜並木総本数：420本（帰還困難区域内本数：320本・居住制限区域内本数：100本）

誰にも負けない決意を胸に。

ふくしまの今を見つめ、

世界の未来に貢献してまいります。

3・11、その瞬間からこれまで、幾多の難局を乗り越え、今の“ふたば”がある。翌日から富岡町の本社を追われ、1ヵ月後の4・11に郡山市で事業再開。全ての従業員が被災・避難、そして故郷へ帰還できる見通しが全く立たない状態での船出には大きな不安があった。再開から今日まで、つらく悔しかったことは数えきれず、記憶に留める余裕すらなかった。それよりも困難な状況の中での助言、支援、そして手を差し伸べてくれた仲間たち。勇気や希望をくれた多くの方への感謝は決して忘れない。

“感謝があるから未来がある”

自然災害+原発事故という世界で類を見ない複合災害を経験した地域の復興と創生には、長期間に及ぶ情熱、覚悟、そしてイノベーションが必要だ。「将来、何が必要で何が求められるか」を常に考え、試行錯誤を繰り返しながら、地域密着型のコンサルタントとして魅力ある地域の未来像を描かなければならない。福島で培った経験と技術は、いずれ多くの地域そして世界で必要となる。だから“一日一日”を心強い同士である従業員と共に語り合いながら、“一步一步”を大切に、“一つ一つ”着実に残していきたい。

“諦めることを諦めたから、確固たる覚悟がある”

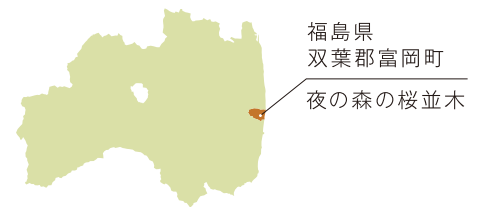
故郷、福島、日本そして世界の未来と次世代のために。
————— *Never give up for the next generation.*



株式会社ふたば
代表取締役 社長

遠藤 秀文
Shunpei Endo

技術士（建設部門）
APECエンジニア、EMF国際エンジニア（土木）測量士、
潜水士、1級土木施工管理技士
過去の業務上の渡航先：アジア、大洋州、アフリカ、
中南米、ロシア、20数カ国



福島県
双葉郡富岡町
夜の森の桜並木



2016年4月6日撮影

INDEX

P1-P2	社長あいさつ
P3	夜の森プロジェクト
P4	3D測量から3D設計へ
P5-P6	ふたばのコンサルティングサービス
P7-P10	建設コンサルティング
P11	測量・用地調査
P12	G空間情報
P13	海外コンサルティング
P14	環境コンサルティング
P15	保有資格一覧
P17	会社概要
P18	ふたばのCSR



3D測量から3D設計へ
ふたばの新サービスが、多様化するニーズに対応します。

見る。測る。解析する。ふくしまから新たな世界を創るために、
不可能を可能にしていく、ふたばの最先端テクノロジー。



UAV（ドローン）

13分間のフライトが可能。自立飛行システムを使用することで広範囲を効率的に観測することができます。



据置型3Dレーザースキャナ

水平360°、鉛直270°の範囲を計測可能。1秒間で最大12万点もの点群データを取得することができます。



車載式3Dレーザースキャナ

車を通常で走行させながら、1秒間に70万点もの点群データを取得。広範囲を短時間で計測することが可能となりました。

土木分野

工事管理	◎土量管理 ◎路面計測 ◎貯水池などの出来型、容積測量 ◎トンネルなどの精度管理 ◎ほ場整備等の形状管理	維持管理 モニタリング	◎施設構造物、法面、 海岸の変状・劣化・損傷 ◎路面、沿道、軌道の状況 ◎送電線、鉄塔の状況
災害現場	◎発生災害現場の状況 ◎土石流危険地域の状況 ◎地滑り危険箇所の状況 ◎急傾斜指定箇所の状況 ◎土砂災害危険箇所の状況 ◎道路法面の状況	計画設計	◎線形計画 ◎交差点改良計画 ◎スポーツ施設整備計画

土木分野以外

歴史・文化	◎歴史的建築データの保存 ◎文化財データの保存復刻、補修等 ◎遺跡、考古学データの保存	プラント、施設	◎石油、原子力等の 各種プラント・パイプライン ◎メガソーラー設備の劣化・損傷状況 ◎石灰、鉄鉱石、 スラブ保管ヤードの状況
景観・自然	◎放射線分布 ◎自然状況の把握 ◎火山・火口	景観・映像	◎自動走行システムのための データ入手 ◎交通事故などの現場検証

ふくしまから、世界の陸・海・空へ。

ニーズの数だけ、活躍のフィールドは大きく広がっています。



フィールドは、
ふるさとから世界まで。
ふくしまで培った技術を世界へ。
世界で身に付けたノウハウをふくしまへ。
ふたばでなければできないという自信と
自負を胸に、私たちは今日も
グローバルに活躍の舞台を広げています。

キーワードは“フレキシブル”“スピーディ”“グローバル”
こんな過酷なフィールドで、私たちは真価を発揮します。

フレキシブル

▶ 容易に近づけない場所で

たとえ険しい海岸線や峡谷に阻まれた場所
であっても、持てる機材と人材を駆使した測
量調査が可能。私たちの“フレキシビリティ”
は、困難な状況下でこそ真価を発揮します。

スピーディ

▶ 緊急を要する時に

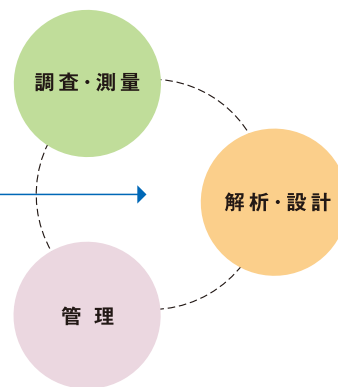
私たちは万々に備えて、高度でコンパクトな
測量ツールをすばやく運搬・運用できる社内
体制を構築。時間との闘いを強いられる緊急
時にも柔軟かつ“スピーディ”に対応します。

グローバル

▶ 遠く海外の現場でも

私たちは福島に拠点を置く会社でありながら、
これまでにセーシェル、インドネシア、ツバル、
モーリシャスなどの各国で“グローバル”に展開。
その実績と経験を世界の現場に生かしています。

	建設コンサルティング	道路、海岸・河川、港湾・漁港、農業土木、上下水道、公園、工業団地等に関わるコンサルティング業務
	測量・用地調査	2D・3D測量(MMS、3Dスキャナー、ドローン)、深浅測量(音響測深機、GPS・測深機付きラジコンボート)および用地調査等の補償業務、開発行為申請業務
	G空間情報	空間情報解析、GISデータ作成、GISシステムの構築、ハザードマップ、追跡調査、リモートセンシング
	海外コンサルティング	ODAプロジェクトに対して、福島で培ったノウハウを活かしたコンサルティングサービス(海岸保全、港湾開発、サンゴ礁保全、沿岸域防災)
	環境コンサルティング	海外の沿岸域における環境保全、福島県内の環境モニタリング再生に関わる調査、管理、計画業務



調査・測量

陸



3Dレーザースキャナによる高精度かつ
高密度な測量により様々な状況下
において機動力を発揮。
MMS(モバイルマッピングシステム):車載型の3Dスキャナ
により移動しながら3Dデータを連続的に取得

海



持ち運びが容易な小型ラジコンボ
ートで、有人船が近づけない湖底や海底
の様子をキャッチ。

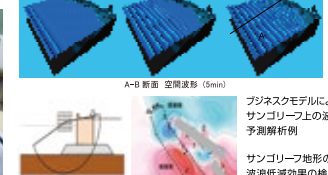
空



大型の航空機では容易に近づけない
場所でも、小型のUAV(ドローン)により
効率的かつ継続的な測量が可能に。

解析・設計

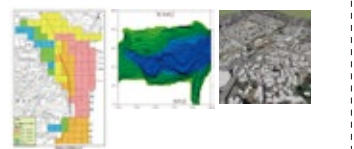
さまざまなフィールドで得たデータ解析の結果に基づいて
設計を行います。



0.5min 2.0min 5.0min
A-B断面 空間透視 (5min)
ビジネスモデルによる
サンゴ礁上の波浪
予測解析例
サンゴ礁地形の
波浪低減効果の検証

管理

GIS測量データを用い、
さまざまなフィールドで維持管理・
施工管理・情報管理を行います。





東日本大震災以降、私たちの地域づくりは、まったく新しい視点へ。

これまでの延長線上を超えた新たな地域づくりを、皆様と共に進めます。

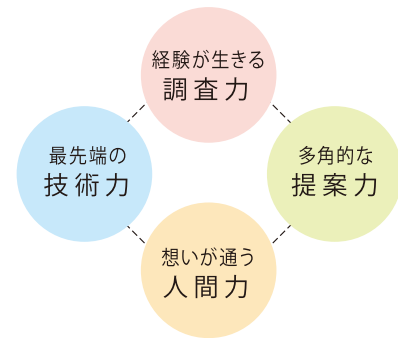
福島から変わります。これまで蓄積してきた土木技術を中心として、

自然、そして社会環境・放射線問題や構造物の長寿命化等、

新たなテーマにも近隣の学・協会等と連携しながら研究開発を進め、

これからの福島県・途上国の新たな地域づくりに向けて、

技術者のスキルアップと技術革新に努めます。



海岸・河川

海岸保全施設（堤防、離岸堤、人工リーフ、養浜（砂、礫））や河川（堤防、水門）の整備に伴う測量、調査、解析（波浪、漂砂、流れ等の数値シミュレーション等）および設計業務を行っています。

海岸整備や河川整備は国土を守るために不可欠な施設です。快適で安心して暮らせるまちづくりのため、自然災害からの復旧、防御や社会的・経済的基盤の整備のため、また、散策や憩い等の利活用の場の提供のため、景観・利用や生態系に配慮した海岸保全施設や河川構造物などの調査、解析、計画、設計、そして施工管理に至るコンサルティングサービスに努めています。

主な業務

- 深浅汀線測量、水質・底質調査、生物調査、潜水調査、海象解析、漂砂解析
- 老朽度調査、長寿命化計画、港湾・漁港施設の基本計画、基本設計、詳細設計、管理計画



工事前



工事後

ツバル国での海岸保全事業

港湾・漁港

港湾・漁港施設（護岸、堤防、防波堤、岸壁、臨港道路等）の整備に伴う測量、調査、解析（波浪、安定計算、港内埋没シミュレーション等）および設計業務を行っています。

港湾や漁港は物流や食料の自給・調達になくてはならない施設です。

快適で豊かな生活のため、自然災害からの復旧、防御や社会的・経済的基盤の整備のため、また、

レクリエーション等の利活用の場の提供のため、

漁港・港湾施設の調査、解析、計画、設計、そして

施工管理に至るコンサルティングサービスに努めています。

主な業務

- 深浅汀線測量、水質・底質調査、生物調査、潜水調査、海象解析、漂砂解析
- 老朽度調査、長寿命化計画、港湾・漁港施設の基本計画、基本設計、詳細設計、管理計画



工事前



工事後

福島県内の漁港施設

土木一般 （道路等）

地域住民の生活にかかわりの深いインフラ（道路、上下水道、橋梁、公園、駐車場、運動場等）整備の調査・設計を行っています。



主な業務

- 公園・運動場設計各種構造物設計
- 工業団地概略設計・詳細設計
- 道路概略設計・詳細設計
- 橋梁概略設計・詳細設計

7

8



農業土木

食糧生産の基盤となる農地・水路等の基盤整備、快適な農村生活を送るための農道、用排水施設、ため池・ダム等の農村環境の整備、また、自然災害後の復旧復興に取り組んでいます。



日本の食糧自給率が他の先進国と比べて低迷しているなかで国内の自給率向上は大きな課題です。そのためには農地の拡大・農業用水路等の整備を高め、作業効率を上げる必要があります。また、都市部と同様な快適な暮らしに寄与するために、農道、集落内の道路、集落内の排水路、農村部における集落排水施設の整備に取り組んでいます。

主な業務

- ほ場整備を進めるための用地測量
- 農業用水路・排水路の測量設計
- 農道の測量設計
- ため池の測量設計
- 集落内道路の測量設計
- 農業集落排水の管路の測量設計
- 農地・農業施設の災害復旧の測量設計

上下水道

上水道の送・配水管路施設及び下水道管渠施設に伴うコンサルティングを行っています。

上下水道は、私たちの快適で健康的な生活には欠かせない施設です。上水道は、経済活動の安定確保や生活を支える重要な基幹施設です。また下水道も、地域の健全な水循環を維持するために欠かすことのできない施設であり、私たちを取り巻く水環境の水質保全にも関連する重要な基幹施設です。上下水道システムの機能と特性を踏まえて、『地域に最も適した整備』に取り組んでいます。



主な業務

- GNSS、トータルステーションによる測量
- 上下水道台帳整備
- 上水道送水管路、上水道配水管路の調査及び実施設計
- 下水道施設の調査及び実施設計
- 応用測量（路線測量、用地測量）
- 基準点測量、水準測量
- 地形測量

まちづくり

時代の変化と多様なニーズを先取りしながら、地域の個性を活かしたハード、ソフトのまちづくり全般をサポートしています。



土地利用などの法定都市計画や都市政策、都市・地域設計・開発を行うとともに、社会実験・実証事業などの住民主体のまちづくり活動への支援を行い、安心、安全で快適なまちづくりに貢献しています。とりわけ、東日本大震災及び原発事故からの復旧・復興に向けて、地元コンサルティングの使命として、夢と希望を与える新しいまちづくりへのサポートに努めています。



福島県双葉郡浪江町中心市街地

主な実績（近年）として

分野	業務名称	発注先
海岸・河川	富岡川筋測量設計委託	県
港湾・漁港	測量設計業務委託（漁港・交付（再復））	県
土木一般（道路等）	田ノ入工業団地整備測量設計業務委託	市町村
農業土木	震災対策（ため池点検）2701業務調査 相双地区	県
上下水道	公共下水道（帰還困難区域内）災害復旧設計業務委託	市町村
まちづくり	浪江町中心市街地まちづくり計画整理業務委託	市町村

主な業務

- 都市計画、地域計画、地区計画等の企画・調査、構想、計画、設計業務
- 住民主体のまちづくり活動への支援業務
- 都市・地域開発等の民間プロジェクトの推進業務



詳細については
こちらをご覧ください



測量・用地調査

Survey

インフラの整備には、測量と設計が必須です。また、新たにインフラを整備する場合には、用地取得、損失補償が必須で、そのための各種調査を行っています。

快適で安心して暮らせるまちづくりのため、また自然災害からの復旧、防御や社会的・経済的基盤の整備のため、インフラの整備が行われますが、この事業の根幹となる公共測量、補償業務のコンサルティングサービスに努めています。当社では、3Dレーザースキャナ、ラジコンボート、UAV(ドローン)を使用し、高密度、高精度な測量調査に機動力を持たせて陸・海・空からデータを取得します。



深浅測量



流量観測



住民説明

保有機材リスト	台数	保有機材リスト	台数
トータルステーション(追尾式)	3	UAV(ドローン)	2
GNSS	6	ラジコンボート	1
電子レベル	1	精密音響測深機	1
オートレベル	1	小型船舶	1
据置型3Dレーザースキャナ	2	二人乗り船外機付きボート	1
MMS(車載式3Dレーザースキャナ)	1		

平成28年6月1日現在

主な業務

- 損失補償業務
●地形測量
●各種台帳整備
- GNSS、トータルステーションによる測量
●3D測量、ラジコンボートによる深浅測量
●UAV(ドローン)による上空からの調査・3D測量
- 基準点測量、水準測量
●河川、海岸測量(深浅測量)



G 空間情報

Geospatial Information

空間情報解析GISシステムの構築、地理情報データの作成・加工・分析・評価等により、自然環境やインフラ整備等の社会づくりのための支援を行っています。

自然環境の変化、自然災害の被害等に関する様々なGISシステムの構築、地理情報データの作成・加工・分析・評価等を行い、安心・安全な生活、より良いまちづくりのための情報提供・検討を行うコンサルティングサービスを行っています。最近では3D計測技術の進歩に伴いVR (Virtual Reality、仮想現実)、MR (Mixed Reality、複合現実)にも取り組んでいます。



UAV点群(浪江町提供)



UAV線量モニタリング



UAV飛行ルート



モーリシャス国 海岸GIS



GIS津波浸水域分布

主な業務

- 空間情報解析
●データベースの構築
- 地理情報システム
●画像解析



海外でのODAによるプロジェクトに携わり、国内で身に着けたノウハウを海外へ、海外で身に着けた経験を国内に活かしたコンサルティングを行っています。

国内で培った技術と経験を海外で活かし、途上国・中進国の人々が安心・安全な生活が送れるよう、主に海岸保全計画、沿岸域環境保全、GIS整備、沿岸域防災計画等のコンサルティングサービスを行っています。当社では、これまでセーシェル、インドネシア、ツバル、モーリシャス、マダガスカルそしてフィリピンで沿岸域における各種調査から海岸保全計画、海岸管理計画、サンゴ礁保全計画、防災計画、GISの整備、様々な合意形成など幅広い分野に携わっております。



バリ島海岸保全整備後(JICA)



モーリシャス関係機関職員への技術指導等
(モーリシャス海岸保全計画、JICA)



弊社、社員へモーリシャス政府から感謝状(珊瑚礁保全)



◎ツバル／沿岸災害対応のための礫養浜パイロットプロジェクト

◎フィリピン／新ボホール空港建設に係る持続可能型環境保全プロジェクト

◎フィリピン／重点海岸における気候変動対策としての海岸保全整備

◎モーリシャス／海岸保全・再生に関する能力向上プロジェクト

◎インドネシア／重点海岸における気候変動適応策としての海岸保全整備調査

◎マダガスカル／サンゴ礁の環境配慮ハンドブック作成作業

◎セーシェル／海岸侵食及び洪水対策にかかる能力向上プロジェクト準備調査(海岸侵食対策)

主な業務

- 基準点、水準測量、深淺汀線測量、サンゴ生態調査
- 海岸保全計画、海岸空間計画、サンゴ礁保全計画

- GIS整備
- 合意形成

- 港湾・漁港計画、設計・管理
- 施工管理



福島県では、地震津波災害に加え原子力災害からの復旧復興が求められます。

今後、測量設計業務を通じてのインフラ整備に加え、環境保全や再生に取り組んでいきます。

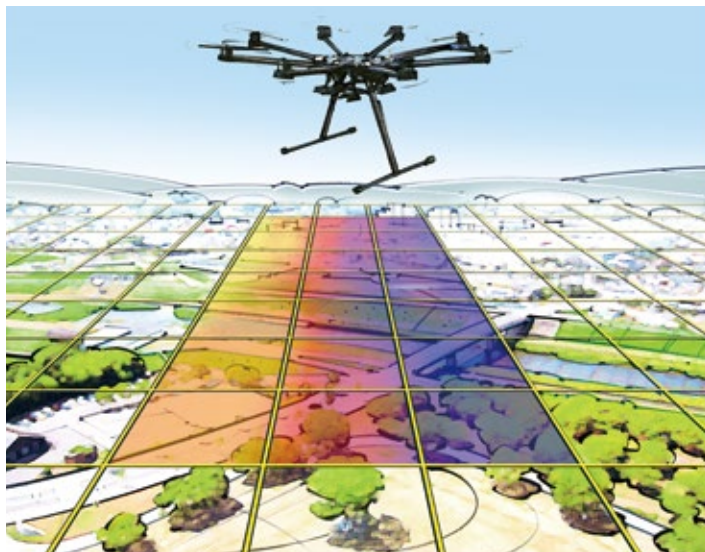
国内および海外での特に沿岸域での環境保全に取り組んでいます。海外でのサンゴ礁の保全に加え、福島県では地震津波災害に加え、原子力災害からの復興・再生が求められており、環境再生に関する山林から海域までの放射線モニタリング等様々な調査・モニタリングに取り組んでいます。



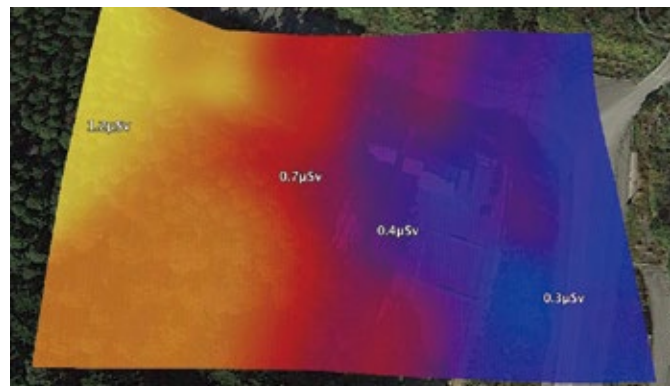
フィリピン国ボホール空港環境調査



透明度調査



放射線量測定イメージ



放射線量測定結果(イメージ)

主な業務

- サンゴ調査、サンゴ礁保全計画
- 福島県内における陸域から海域までの各種環境調査
- 放射線モニタリング、除染の対策検討

「地域そして世界と共に歩む企業」

「次世代の夢を繋ぐ企業」の実現に向けて

当社は、測量・用地調査、土木設計、建設・環境分野のコンサルティングで必要な幅広い資格を有しております。コンサルタントにおける最難関の資格である技術士、専門性の高い工学および理学の博士、設計に必要なRCCMや農業土木技術管理士、陸海上での調査に必要な測量士、港湾海洋調査士等、様々な資格者が融合し、多角的な提案と技術の提供を行っております。また、多様化するニーズに的確に応えるべく、社員間で切磋琢磨し、技術革新とスキルアップに日々勤めております。

保有資格一覧			
工学博士	2名	1級土木施工管理技士	7名
理学博士	1名	1級管工事施工管理技士	1名
技術士(総合技術監理部門)	1名	1級造園施工管理技士	2名
技術士(建設部門) 河川・砂防及び海岸・海洋、銅構造及びコンクリート、 施工計画・施工設備及び積算、道路・建設環境	3名	2級造園施工管理技士	1名
技術士(農業部門:農業土木)	1名	1級小型船舶	1名
技術士(上下水道部門)	1名	2級小型船舶	2名
技術士(応用理学)	1名	第一種情報処理技術者	1名
APECエンジニア	1名	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	1名
EMF国際エンジニア	1名	除染管理者(従事者)	6名
RCCM(道路)	1名	除染管理者(監理者)	2名
RCCM(下水道)	1名	放射線管理者	2名
RCCM(トンネル)	1名	自家用操縦士技能証明(飛行機)	1名
技術士補	5名	事業用操縦士技能証明(飛行機)	1名
下水道第2種技術検定	5名	マルチコプター／UAV操縦講習終了	6名
下水道管理技術検定管理(管路施設)	1名	航空特殊無線技士(丙)	1名
港湾海洋調査士	1名	航空特殊無線技士(レーダー)	1名
水路測量技術	1名	航空級無線通信士	1名
測量士	16名	1級防水施工技能士(シーリング防水作業)	1名
測量士補	5名	1級防水施工技能士(ウレタン系塗膜防水工事作業)	1名
地籍主任調査員	1名	防災士	2名
地理空間情報専門技術認定(基準点測量2級)	1名	2級ビオトープ計画管理士	1名
潜水士	2名	TOEIC800点以上	3名
土地改良補償士	1名	コンクリート主任技士	1名
土地改良補償業務管理者	4名	プレストレスコンクリート技士	1名
農業土木技術管理士	1名	労働安全コンサルタント	1名
		コンクリート診断士	1名

出身校一覧	
☐ 国公立大学	☐ 工業高等専門学校
福島大学、弘前大学、新潟大学、宇都宮大学、静岡大学、 名古屋大学、名古屋工業大学、神戸大学、九州大学、山口大学、 成田航空大学校	福島工業高等専門学校、八戸工業高等専門学校
☐ 私立大学	☐ 専門学校
日本大学、東海大学、東京農業大学、関西大学、大阪工業大学、 金沢工業大学、拓殖大学、法政大学、東洋大学	東北測量専門学校、仙台工科専門学校、東京測量専門学校、 中央工学校、国土建設学院
	☐ 高校
	双葉高校、原町高校、平商業高校、磐城高校



F o c u s
o n t h e
F u t u r e

土木から海洋、環境まで。

福島、そして世界の現場で培ってきた経験とノウハウを、
今こそ地域の再生・発展に向けて。

誰よりも広い視野と、誰にも負けない情熱と探究心を胸に、
私たちは社員一丸となって

総合的なコンサルティングサービスを提供しています。

照準は、新たな希望にあふれた未来。

次世代が誇れる地域づくりのために、

ふたばは活躍のフィールドを広げています。

未来を測る。未来を創る。



フィールドは、ふるさとから世界まで。



広い視野、そして情熱と探究心を高め、
社会の元気エネルギーの礎を築くことに貢献する。

先義後利

私たちは、技術と心の両面を日々研鑽し、“広い視野そして情熱と探究心を高め”
人々と地域に、『安心・安全・喜び・充実の空間の創造』と『地域の再生と発展』に貢献して参ります。

私たちは、真心と誠実な気持ちを持ち続け、多くの人に愛され、頼られる
地域の企業人を目指し、次世代の見本となる生き方と行動を常に意識してまいります。

私たちは、社員であるかけがえのないパートナーとの和を深め、温かい社風づくりを通じて、
やりがいのある職場環境と幸せな家庭環境づくりを目指していきます。

沿 革

昭和46年11月24日 創業・営業開始
昭和51年 4月 1日 社団法人 日本測量協会加入
昭和52年10月 1日 法人化 (有)双葉測量設計事務所
昭和59年 4月10日 社団法人 福島県測量設計業協会加入
平成 6年 3月31日 補償コンサルタント登録
10月19日 双葉測量設計株式会社に組織変更
平成12年 5月 8日 建設コンサルタント登録
平成13年 8月28日 ISO9001認証取得
平成21年 4月 1日 (独)国際協力機構(JICA)の
コンサルタント登録取得
平成23年 4月11日 震災後、郡山市に本社機能を移し、再開
5月 相馬事業所を開設
6月 いわき事業所を開設

平成25年12月 1日 株式会社ふたばに社名変更
田村営業所を開設
平成27年 3月 がんばる中小企業300社受賞
(経済産業省中小企業庁)

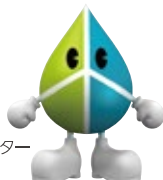


平成27年3月に経済産業省より、がんばる中小企業・
小規模事業者300社に選ばれ表彰されました。

会 社 概 要

会 社 名	株式会社ふたば	メールアドレス	info@futasoku.co.jp
創 業	昭和46年(1971年)11月24日	会 社 役 員	代表取締役 遠藤 秀文 取締役相談役 佐藤 貞雄 取締役 遠藤 直美 執行役員/相馬事業所長 柳田 敏雄 執行役員/技術部長 吉田 孝男 顧問/営業部長 西山 卓之
登 録	建設コンサルタント登録 建26第8271号 補償コンサルタント登録 補26第2506号 測量業登録 登録第(9)-8975号 (独)国際協力機構(JICA) 登録01674	加 盟 団 体	社団法人 福島県測量設計業協会 社団法人 日本測量協会 福島県農村振興技術連盟 社団法人 土木学会 日本サング礁学会 社団法人 日本技術士会 社団法人 日本技術士会東北支部 福島県技術士会 社団法人東北土地改良測量設計技術協会
資 本 金	10,000,000円		
従 業 員 数	38名(契約社員等を含む)		
本 社・事業所	郡山事業所 〒963-0115 福島県郡山市南2丁目76番地 TEL024-954-3832 FAX024-954-3835 いわき事業所 〒970-8026 福島県いわき市平南町21-2 ネモビル7F TEL0246-25-7357 FAX0246-25-7367 相馬事業所 〒976-0013 福島県相馬市小泉字山田481-1 TEL0244-26-3629 FAX0244-26-3729 田村営業所 〒963-4312 福島県田村市船引町船引字臂曲11番地 TEL0247-61-5366 FAX0247-61-5367 本 社 ※警戒区域のため上記4箇所で開催 〒979-1111 福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央592番地		

株式会社ふたばキャラクター
『ふたば君』



ふたばのCSR

Corporate Social Responsibility

富岡町から避難して5年が経過しました。震災時にたくさんの避難者を受け入れてくれたビックパレット、
そして郡山市の多くの方々に支えられて、今の“ふたば”があります。お世話になった地域への感謝もこめて、
ビックパレットおよび郡山社屋周辺の清掃活動などを行ってきました。そして2016年4月、社内でCSR
委員会を立ち上げました。今後も地域社会への貢献を目指し、持続的な取り組みを行っていきます。

活動方針

活動を通じて、地域社会を元気にする。

活動内容

災害復旧支援

熊本大震災の被災調査のため、
技術社員2名を派遣(2016年
4月21日～4月24日、福島大学
による断層調査への協力、
避難所での災害ボランティア
活動)、義援金(福島民報を
通じて)をお送りいたしました。



2016年5月13日

清 掃 活 動

毎朝30分、郡山社屋周辺
の環境美化活動を行って
います。ビックパレット周辺
のゴミ拾い、会社周辺および
駐車場の草刈りです。



2012年4月～

イベント支援

川内村復興のために「第1回
川内の郷かえるマラソン
大会～復興から再生への
折返し～」を支援しました。



2016年4月

モニタリング体験

中小企業庁からの助成を受け、
富岡町沖合いで魚介類の
放射能測定調査を実施。
線量計測などは地元住民
の方々にも体験していただく
機会を設け、分かりやすい
情報および技術の提供に
取り組んでいます。



地 域 お こ し

2016年春、富岡町民の有志に
よってブドウ栽培が行われま
した。将来、富岡町産ぶどうから
作ったワインが新しい名産と
なって地域産業の一つになる
こと、そして帰還した住民たち
の元気につながることを目指す
取り組みを支援していきます。



出 前 授 業 (予 定)

毎年、大学、高専等よりイン
ターンシップにより学生を
受け入れていますが、今後、
地域の中小高校を対象に、
会社見学や出前授業など
さらに学生たちとの交流
機会を広げていく予定です。





FUTABA Inc. <http://www.futasoku.co.jp>

東日本大震災の影響による本社機能移転のお知らせ

去る平成23年3月11日の東日本大震災による地震・津波・原発事故の影響により、福島県双葉郡富岡町に本社を置く弊社は避難指示区域により、営業活動および業務を行えない状況にありました。福島県および故郷双葉郡の復旧・復興に向けて、本社機能を郡山市に移し、震災の1ヶ月後の平成23年4月11日に再開いたしました。現在、郡山市、いわき市、相馬市に事業所、田村市に営業所を設け、一日も早い本当の意味での復興・再生に向け、全社員一丸となり、誠意努力しております。



株式会社ふたばキャラクター
『ふたば君』